

Sound Emotion

雨 2

雨。

雨は嫌いだ。

穏やかな日常に、いきなり降り注いできやがる。

冷たいし、寒いし、何よりお天道様の光がここまで届かなくなっちまう。

周りが暗いと、気持ちまで沈んでくるんだ。

大体なんなんだ、水が降ってくるって。

水は空気じゃねえんだよ。液体だ。

液体だったらおとなしく地面と仲良くしとけってんだ。

海とか川とか、湖とか、そういうので十分なんだよ。

それが空から垂れてくるなんて、気味が悪いったらありやしねえ。

ああ、この感じ。

この皮膚を伝う感じが最高に気持ちが悪い。

もしこの世から雨がなくなったら、やれ農作物が育たなくなるやら、やれ砂漠化が進んで人が住むところがなくなるやら、問題も出てくるんだろうが、そんなことに俺を巻き込まないでほしい。

よそでやってくれ。頼むから。

ああ、くだらねえ。

こんなことをうじうじ考えるなんて俺らしくもねえんだよ。

そんなことに時間を使うなんて無駄なだけなのに。

なんで浮かんでくるんだよ。

それもこれも、全部あの雨のせいだ。

ああ、早く止んでくれ。

このいつ止むかわからない、自分で制御できない感じも大嫌いだ。

いつまで待たせる気だ、俺を。

早く、早く止んでくれ・・・早く。

これ以上、俺の機嫌を悪くさせないでくれ・・・